

目 次

1 大学で学ぶ科目の種類	1
2 共通教育科目の目的	1
3 共通教育科目の構成	2
4 開講曜日・時限・開講回数	3
5 履修申込み前の準備	3
6 履修申込みの方法と手順	4
7 共通教育相談窓口	4
8 履修申込みから履修確定までの流れ	5
9 シラバスを見るには？	6
10 受講上の注意（履修ルール）	7
11 履修申込みの際のMUSES操作手順	8
12 共通教育科目の選択必修制について	10
13 開講科目一覧の見方	11
14 開講科目一覧	12
15 おすすめの科目	25
16 単位互換協定科目とは？	26



武庫川女子大学 共通教育履修 ガイドブック

共通教育科目は授業公欠がありません。

本ガイドブックP.7「10 受講上の注意」を熟読してください。



2020
(令和2年度)

立学の精神

本学院の教育は、建国の理想に遵^{したが}い平和的な国家及び社会の形成者として、高い知性と善美な情操と高雅な徳性とを兼ね備えた有為な女性を育成するにある。特に女子総合学院の特質に鑑み、一貫教育の方針を堅持し、わが国女性の伝統的美風を尊重して、その民族的使命を自覚するとともに、個性豊かな文化を創造して、新日本の建設に貢献し得べき女性の養成を期し、その使命達成のために学園を挙げてその力を致す。

学院教育綱領

- ・ 真理を愛し、合理的に思考し処理する実力を啓発する。
- ・ 信義と礼節とを辨え、貞潔にして愛情豊かな女性を養成する。
- ・ 義務と責任を重んじ、自律的に行動する態度を確立する。
- ・ 敬愛と協同の精神を養い、国家社会の興隆と民族の福祉に貢献する徳性を鍛磨する。
- ・ 勤労を愛好し、強靭な体力を増進し、実践躬行の精神を涵養する。

教育目標

社会に貢献できる女性の育成

本学院では、「立学の精神」にうたわれる“高い知性、善美な情操、高雅な徳性”を兼ね備えた有為な女性の育成を理念に掲げ、幅広い教養と豊かな人間性を育む全人教育を実践し、人・家庭・社会に貢献できる女性の育成を目指しています。

“高い知性”

常に真理を追い求める、すぐれた知性

自ら課題を見つけることができ、自主的・積極的に勉学する態度や習慣、考える力を身につけた、常に真理を追い求める知性。

“善美な情操”

感性豊かな、潤いのある心

感動を覚える素直で広い心。人の心に潤いと和やかさをもたらすことのできる、深い教養に裏付けられた気品のある豊かな心。

“高雅な徳性”

人を思いやり、人のために尽くす精神

人を思いやり、人のために尽くすまごころ。人の立場に立って物事を考えることができる、高い倫理観に支えられた規律ある実践力を發揮する精神。

教育推進宣言

教育目標実現に向け、自立した学生を社会に送りだすため、

主体性・論理性・実行力を培う女子教育に

教職員一丸となって取り組みます。

共通教育履修ガイドブック

2020

武庫川女子大学

令和2年度 前期 年間スケジュール

前期 学年暦

	日	月	火	水	木	金	土	行事
4月					1	2	3	4
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30		
5月					1	2		
		3	4	5	6	7	8	9
		10	11	12	13	14	15	16
		17	18	19	20	21	22	23
		24	25	26	27	28	29	30
		31						
6月		1	2	3	4	5	6	
		7	8	9	10	11	12	13
		14	15	16	17	18	19	20
		21	22	23	24	25	26	27
		28	29	30				
7月			1	2	3	4		
		5	6	7	8	9	10	11
		12	13	14	15	16	17	18
		19	20	21	22	23	24	25
		26	27	28	29	30	31	
8月					1			
		2	3	4	5	6	7	8
		9	10	11	12	13	14	15
		16	17	18	19	20	21	22
		23	24	25	26	27	28	29
		30	31					

■ : 授業日

共通開始 : 共通教育科目の授業開始日

--- : 試験日

△ : 行事等による休講及び休日の行事実施日

◀▶ : 授業等調整期間（授業等調整日含む）

注1 祝日・休日ですが、授業を実施する日です。

注2 授業等調整期間（授業等調整日含む）とは、各学部・学科の独自性を最大限に生かすために、試験、補習、補講、学外実習・引率等に利用できる期間とします。

☆大教3年DEFクラス（教育演習を除く）、大教4年DEFクラス（卒業研究を除く）

前期：曜日を変更して授業を実施する日があります。年間スケジュール及び授業・試験期間一覧で確認してください。

令和2年度 後期・特別学期



後期 学年暦

	日	月	火	水	木	金	土	行事	
9月				1	2	3	4	5	9/1(火) 授業等調整期間(~14日)注3
	6	7	8	9	10	11	12	14(月) 夏季休暇終了 大教3年は8/31	
	13	14	15	16	17	18	19	15(火) 後期担任ガイダンス 大教3年は9/1 16(水) 後期授業開始 大教3年は9/2 共通教育科目的授業開始	
	20	21	22	23	24	25	26	21(月・祝) 「敬老の日」は月曜日の授業実施日とする。注1 22(火・祝) 「秋分の日」は火曜日の授業実施日とする。注1	
	27	28	29	30					
			1	2	3				
	4	5	6	7	8	9	10	10/5(月) 前期追・再試験(~10月末)(一部の学科は、11月上旬まで) 大食、食栄、食創は9/10~9/14、新薬1~4年・6年は9/2~9/10、 大康は9/2~9/8、大護3年は8/26~8/28	
	11	12	13	14	15	16	17	6(火) 校祖の日(授業実施) 15(木) 土曜日の授業実施日とする。注2 16(金)~18(日) 文化祭	
	18	19	20	21	22	23	24		
	25	26	27	28	29	30	31		
10月	1	2	3	4	5	6	7	11/7(土)・8(日) 総合型選抜(前期)(予定)(休講)	
	8	9	10	11	12	13	14		
	15	16	17	18	19	20	21	23(月・祝) 総合型選抜(後期)(予定) 25(水) 土曜日の授業実施日とする。注2	
	22	23	24	25	26	27	28		
	29	30							
11月			1	2	3	4	5		
	6	7	8	9	10	11	12		
	13	14	15	16	17	18	19	12/23(水) 授業等調整日 注3 25(金) 冬季休暇開始、大教3年は12/29	
	20	21	22	23	24	25	26		
	27	28	29	30	31				
12月			1	2					
	3	4	5	6	7	8	9		
	10	11	12	13	14	15	16	1/7(木) 冬季休暇終了 大教3年は1/6 8(金) 後期授業再開 大教3年は1/7 16(土)・17(日) 大学入学共通テスト(休講)	
	17	18	19	20	21	22	23	21(木)・22(金) 授業等調整日 注3 23(土) 後期授業終了 大教3年は1/28 24(日)・25(月) 一般選抜A(予定)(休講) 26(火) 後期定期試験期間開始 大教3年は1/29	
	24	25	26	27	28	29	30		
1月	31								

特別学期 学年暦

	日	月	火	水	木	金	土	行事
2月		1	2	3	4	5	6	2/1(月) 後期定期試験期間終了 新薬1~4年・6年は2/3 2(火) 特別学期授業開始 大学2年(新薬のみ3年)英語力確認テスト(TOEIC-IP) 授業等調整期間(~2/15)注3
	7	8	9	10	11	12	13	10(水)・11(木・祝) 一般選抜B(予定)(休講) 19(金)~22(月) 後期及び特別学期追・再試験 大食、食栄、食創は2/13~2/17、新薬1~4年・6年は2/15~2/20、 大康は2/16~2/20、大護1年は2/18~2/20
	14	15	16	17	18	19	20	25(木) 学院創立記念日(休講)
	21	22	23	24	25	26	27	
	28							
		1	2	3	4	5	6	3/3(水) 特別学期授業終了 6(土) 一般選抜C(予定)
	7	8	9	10	11	12	13	
	14	15	16	17	18	19	20	19(金) 卒業式予行 20(土・祝) (14:00)大学院・専攻科修了式 21(日) 大学卒業式 (10:00)文、健康・スポーツ科学部 (14:00)生活環境、音楽、薬、看護学部
	21	22	23	24	25	26	27	
	28	29	30	31				

■ : 授業日

共通開始 : 共通教育科目的授業開始日

--- : 試験日

◇ : 行事等による休講及び休日の行事実施日

↔ : 授業等調整期間(授業等調整日含む)

注1 祝日・休日ですが、授業を実施する日です。

注2 曜日を変更して授業を実施する日です。

注3 授業等調整期間(授業等調整日含む)とは、各学部・学科の独自性を最大限に生かすために、試験、補習、補講、学外実習・引率等に利用できる期間とします。

☆大教3年後期：曜日を変更して授業を実施する日があります。年間スケジュール及び授業・試験期間一覧で確認してください。

目 次

1	大学で学ぶ科目の種類	1
2	共通教育科目の目的	1
3	共通教育科目の構成	2
4	開講曜日・時限・開講回数	3
5	履修申込み前の準備	3
6	履修申込みの方法と手順	4
7	共通教育相談窓口	4
8	履修申込みから履修確定までの流れ	5
9	シラバスを見るには？	6
10	受講上の注意（履修ルール）	7
11	履修申込みの際のMUSES操作手順	8
12	共通教育科目の選択必修制について	10
<hr/>		
13	開講科目一覧の見方	11
14	開講科目一覧	12
15	おすすめの科目	25
16	単位互換協定科目とは？	26



1 大学で学ぶ科目の種類

大学で学ぶ科目は、以下に示すように区分されています。

- ・共通教育科目 ⇒ 学科や学年に関わらず受講できる科目で、「幅広い教養」を身につけることができます。

前期・後期および2月（この期間を特別学期と呼ぶ）に開講されます。

- ・基礎教育科目 ⇒ 学科の専門教育を学ぶ上で、基礎となる科目です。

- ・専門教育科目 ⇒ 学科の設置目的に沿った専門性を学ぶ科目です。

- ・資格課程科目 ⇒ 各種の資格を取得する際に必要となる科目です。

以上の4種類の科目は単位の認定があります。

-
- ・特別教育科目 ⇒ 上記の科目とは別に、前期・後期のほか特別学期を中心に関講される科目です。ただし、単位の認定はありません。

2 共通教育科目の目的

共通教育は、歴史的に蓄積された思想や学問について広く基礎を学び、変化が激しい現代社会において、的確に判断できる知性及び知識、技能の修得、真摯な学びと実践を通じ、思いやりの心と豊かな感性を持つ自律的な個人の確立を目指しています。

さらに、専門教育との有機的な連携に努力し、卒業後、様々な分野で社会をリードする女性を育成することを目的としています。

この目的のために、以下に示された5つの「MW教養コア」について、バランスのとれた学修と研鑽に努力してください。

共通教育理念「MW教養コア」

- | |
|---|
| 1 人文、社会、自然の各分野における人間理解に関する広い知識と学ぶ態度の修得 |
| 2 心身の健康のための運動習慣の形成と生命の尊さや倫理に関する知識・態度の向上 |
| 3 ジェンダーの視点の理解と主体的な判断力・行動力の獲得 |
| 4 自らの生涯にわたるライフデザインに資するキャリア形成能力の育成 |
| 5 異文化を理解し、グローバルな視点で活躍するためのリテラシーと基礎知識の修得 |



3 共通教育科目の構成

共通教育科目は大きく7つの科目群に分けて構成されています。

基礎教養科目群

人文科学科目

言語、行動、習慣、知恵、思考さらには文学、歴史、芸術、哲学など人間の文化全般について学びます。それにより、人間とは何か、人間としていかに生きるべきか、人間の本質を考える力を養います。

社会科学科目

人間は集団・社会を形成し、その社会生活を営むために必要な生活習慣・様式、制度などが作られています。それらの成り立ち・仕組みを学び、それらに係る諸問題にも目を向け、よりよい社会を作り上げる力を養います。

自然科学科目

生命や身の回りの自然現象や自然の成り立ち、環境に着眼し、検証結果を整理し、新たな法則・知見を導き出す過程を理解します。また自然観を広げ、真理追求に必要な客観的な考え方・論理的に展開する基礎を学びます。

国際理解科目

諸外国の文化、政治、経済の実情を知り、文化・価値観の多様性を学びます。また、日本との比較などを通じ、国際協力や国際協調などグローバルな視点で物事・事象を捉える力を養います。

現代トピック科目

今まさに、国内のみならず全世界で話題となっている事象を取り上げ、様々な視点・観点からその価値を知り、考察を深めます。

ジェンダー科目群

男女共同参画時代を迎え、過去から現在に至る性差に関わる諸問題について多面的に学修します。その中で、これまでの伝統的価値である「女らしさ」、「男らしさ」や性別役割分業観を問い合わせ直します。

キャリアデザイン科目群

自分を見つめ、自らの夢の実現のために、今何を学び、いかに自らの能力を伸ばすのかを考えます。また社会人に必要なビジネスマナーやコミュニケーションスキルを磨き、企業の仕組みや職業などの知識を学びます。

言語・情報科目群

言語リテラシー科目

英語、ドイツ語、フランス語、中国語、イタリア語、スペイン語、ハングルなどの各國語について、「聞く」、「話す」、「読む」、「書く」という実践を通じ「言語リテラシー」を修得します。

情報リテラシー科目

情報機器を使って、様々な学習活動や社会生活で活用するための知識・技能など「情報リテラシー」を修得します。

健康・スポーツ科目群

健康・スポーツ科学科目

健康の概念や健康を保つための知識（栄養・薬・病気の予防など）を学ぶとともに、運動（スポーツ）が心身に及ぼす効果・影響などを科学的に検証することにより、健康な身体を維持する考え方や方法を学びます。

スポーツ実技科目

様々なスポーツ実技を通して、その種目のルールや運動の特性を知り、身体を動かす楽しみや充実感を味わい、生涯にわたってスポーツを楽しむ能力と態度を養います。

大学・初年次ゼミ

学び発見ゼミ

様々なテーマについて、ゼミ仲間でのディスカッション、グループワーク、演習、プレゼンテーションなどを通じ、主体的に学び、関わる力を養います。

単位互換協定科目

西宮市大学共通単位講座

西宮市内の大学が連携して、様々なテーマの講座を提供しています。

4 開講曜日・時限・開講回数

◆開講曜日・時限

下表の○の曜日・時限に開講しています。(一部、例外あり)

時限	月	火	水	木	金	土
1	○					
2	○					
3	○		○	○		
4	○		○	○		
5			○			

◆開講回数

各期、原則は週1回ですが、言語リテラシー科目の多くは週2回です。

履修を希望する科目の開講回数に注意してください。

◆特別学期開講の 共通教育科目

- ①一部の共通教育科目は、特別学期（2月）に開講されます。
- ②当該科目は、曜日・時限は前期・後期とは異なり、日付と時限を指定して開講し、授業回数も科目毎に異なる場合があります。
- ③開講科目、開講スケジュールなどは、後期に配付される冊子「授業時間割表」に示された「共通教育科目開講表」で確認してください。
- ④履修申込みは、後期の共通教育科目と同時に行います。
- ⑤特別教育科目的履修登録（履修申込み）期間中（12月）に、追加申込み、履修取消ができます。

5 履修申込み前の準備

- ①「履修便覧」で卒業に必要な共通教育科目の総単位数を確認する。
- ②共通教育科目の科目群ごとの最低修得単位数を確認する。
(選択必修制は平成31年度（令和元年度）入学生より適用)
P. 10を参照のこと。
- ③本ガイドブックのP. 12～P. 24に示す開講科目一覧から履修を希望する科目を選び、当該科目的*Syllabus*（シラバス）をよく読む。
特に、「受講上の注意」は熟読のこと。

Syllabus（シラバス）とは

開講科目について、「科目目的」、「到達目標」、「授業内容」、「授業計画」、「評価方法」、「受講上の注意」など、科目の全体像がわかる内容が示されています。

シラバスは、本学のホームページやMUSESに掲載しています。利用手順については、P. 6を参照してください。

6 履修申込みの方法と手順

履修申込みと履修許可の確認などは、すべてMUSES（ミューズ）と呼ぶ本学のネットワークサービス（教育支援システム）で行います。

パソコンからMUSES（ミューズ）にログインし、申込みます。

操作手順については、P.8を参照してください。

申込みに際しては、以下の点について注意してください。

- ① 各科目には定員があります。したがって、希望者数が定員を超えた場合は、コンピュータによる抽選で決定します。
- ② 科目によっては、学年指定など、履修条件がある場合があります。
- ③ 履修申込みは最大8科目まで可能です。

毎学期、履修許可数が0や1の人が一部います。そこで、以下のポイントを参考にして、申し込んでください。

【履修許可科目数を増やすポイント】

- 1. 科目により多くの人が履修希望するため、許可される可能性は低くなる。したがって、幅広い視点で科目を選ぶ。
- 2. 申込み科目数は、8科目まで行う。
- 3. 同じ曜日・時限の開講の科目に集中しない。
申込みは可能だが、同一の曜日・時限の科目を複数希望しても、一つが履修許可になれば、同一時間帯の他の科目は無効になる。
- 4. 申込みは8科目について、優先度の高いものから順に入力する。
- 5. これまでの傾向として、1時限、4時限、5時限の開講科目は比較的、抽選倍率が低く、履修許可が出易い。

7 共通教育相談窓口

共通教育の履修計画を立てる際、不明な点や疑問があれば、まず担任の先生や学科の教務委員の先生に相談してください。

あるいは、教務課に尋ねてください。

▶学科の基礎教育科目、専門教育科目、資格課程科目については学科の先生に相談してください。

以下の条件に該当する人で、共通教育の履修申込みについて相談したい人は、「相談窓口」まで来てください。

◆相談窓口対象者 →

- 卒業学年の学生（新薬については3年以上）
- 資格取得のために共通教育科目の履修が必要な学生

◆日時・場所 →

注意 相談窓口は、表に示された期間のみです。

前期	4月7日 (火)	14時30分～18時30分	東館地下1階学生部横会議室 ・建築学科及び建築学部は、建築学部事務室 ・薬学部は薬学部事務室
後期	9月15日 (火)	10時30分～15時	

8 履修申込みから履修確定までの流れ

申込みから履修確定までの概要は以下のようになります。

[申込み]

- [抽選結果発表、定員以下なら確定]
- [定員未満の科目は先着順で受付]
- [全科目で履修取消の受付、定員以下なら追加申込み可能]
- [第1回目授業]
- [履修取消、追加登録、登録漏れ、登録ミスの修正]

以上の期間が終われば、全科目の履修者が確定します。したがって、第2回目の授業から履修可能になる場合もあります。

◆日程

	前 期	後 期
履修申込み開始	4月1日（水） 13時より <u>1年生は4月4日（土）</u> <u>12時より</u>	9月4日（金） 13時より
抽選実施 (履修申込み不可)	4月7日（火） 10時20分～12時20分	9月11日（金） 10時20分～12時20分
抽選結果発表、 先着順登録・取消の開始	4月7日（火） 12時20分より	9月11日（金） 12時20分より
相談窓口	4月7日（火） 14時30分～18時30分	9月15日（火） 10時30分～15時
先着順登録・取消終了	4月8日（水） ～13時まで	9月15日（火） ～17時まで
共通教育科目授業開始	4月9日（木）	9月16日（水）
履修登録漏れ・履修 ミスの修正期間 (この期間も取消・追 加登録は可能。)	4月9日（木） 9時～ 4月16日（木） ～13時まで	9月16日（水） 9時～ 9月23日（水） ～13時まで
履修者確定	4月16日（木） 13時	9月23日（水） 13時



注意

履修確定後は、追加登録や登録取消は一切できなくなります。

受講する意志がなくなったからといって、授業を休むと欠席が増え、一定回数を超えると、評価対象から外れるだけでなく、GPAが下がります。したがって、受講する意志がないのであれば、必ず履修取消を期間内に行ってください。(注) GPA→STUDENT GUIDE 2020 – For Academic Studies を参照。

9 シラバスを見るには？

開講科目的詳しい内容はシラバスを見るなどで分かります。どの科目を履修するかは、科目名だけで判断するのではなく、候補となる科目的シラバスは必ず読んでください。

10 受講上の注意（履修ルール）←重要！3年以上の人は特に注意！！

本学で開講されている科目を受講する際には、「受験資格」、「公欠」、「遅刻・早退」について、どのようなルールが設けられているか理解しておく必要があります。

◆受験資格

受講している科目で成績評価を受けるには、一定回数以上の出席が必要です。その基準を満たしているとき、「受験資格がある」といいます。

ただし、受験資格があっても成績が不合格であれば単位は認定されません。

◆公欠

授業や定期試験を欠席した理由について「やむを得ない」と大学が判断した場合、欠席した授業は受験資格調査では「出席扱い」（授業公欠）となります。定期試験の場合は別途、追試験を受けることができます（試験公欠）。これらを「公欠」と呼び、一定の条件を満たした場合のみ認められます。いずれも、この扱いを受けるには、手続きが必要です。

ただし、共通教育科目については授業公欠の扱いはありません。

共通教育で授業公欠がないのは「公欠=出席扱い」と受け止め、欠席したにもかかわらず、学べていない部分を補う姿勢が、多くの場合欠けていることを問題としたからです。本学の教育推進宣言で「主体性」を重視しているように、欠席した授業の資料や課題について科目担当者に問い合わせ、自ら学修を補う努力が必要です。

将来、学科の基礎・専門教育科目でも授業公欠を廃止することが考えられますが、学科の科目は資格取得がカリキュラムと密接に関連するため、現状では共通教育科目のみ実施しています。

なお、本学では成績評価において「出席点」という考え方はありません。したがって「全回出席したので評価有利になる。」といった扱いはしません。成績評価は、学生が学修成果を提示することが大前提です。

詳細はSTUDENT GUIDE 2020 – For Academic Studies を参照。

◆遅刻・早退

授業開始後、遅れて出席する場合が「遅刻」、授業終了前に授業から離脱することを「早退」と呼びますが、遅刻や早退の時間的な基準は、各科目的担当教員が決めます。履修科目について、必ず確認してください。

なお、遅刻や早退を合わせて3回をもって、1回欠席扱いになります。

受験資格と公欠の基準は、共通教育科目と、基礎教育科目・専門教育科目・資格課程科目とでは異なります。下表を熟読して理解した上で受講してください。

【科目区分による履修ルールの違い】

	基礎教育科目・専門教育科目 ・資格課程科目	共通教育科目
各講義・演習・実験実習及び実技について		
週1回各期開講科目	欠席回数が <u>4回以下</u> の者	欠席回数が <u>7回以下</u> の者
通年開講科目及び 週2回開講科目	欠席回数が <u>8回以下</u> の者	欠席回数が <u>15回以下</u> の者
開講形態が上記以外の科目については、別途受験資格に係る欠席回数を公示する。 ただし、資格取得に必要な科目については、別途定めことがある。		
	看護学科は、別に定めている。	――
授業公欠	あり	なし
試験公欠		あり

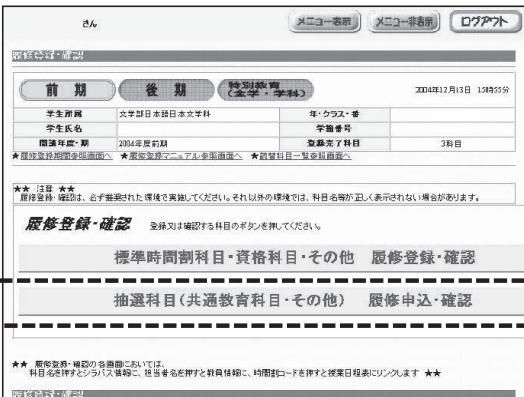
注意 上の表では、一見、共通教育科目の方が専門教育科目などに比べ、休める回数が多いように思うかもしませんが、学外実習や1年の初期演習の一環としての宿泊研修などにより、受講している共通教育科目を欠席せざるを得ない場合があります。こうした場合でも、共通教育科目では、事実として授業に出席していないのであれば「欠席」になります。体調不良による欠席もありますので、安易に休める回数が多いと考えると、成績不良で単位不認定になる可能性が高くなります。

11 履修申込みの際のMUSES操作手順

履修希望の科目の申込みは、本学のオンラインサービスMUSES（ミューズ）を利用して行います。その際、以下の点に注意してください。

- ① 操作は必ずパソコンから行ってください。
スマホやタブレットを使うと、仕様が機種により異なるため、申込みの処理が正常に行われないことがあります。
- ② 自宅のパソコンからインターネット経由で本学のMUSESに接続し、申込み操作ができます。ただし、ネットカフェや公共施設に設置のパソコンの利用は避けてください。（個人情報の漏洩の危険性あり）
- ③ 自宅から接続する場合は、以下の項目が必要になります。
 - 大学から付与されたユーザーID
 - 上記ユーザーIDに対するパスワード
 - ワンタイムパスワード（学外から接続する場合は必須となります。）
- ④ 申込み操作終了後は、必ず「ログアウト」を行ってください。

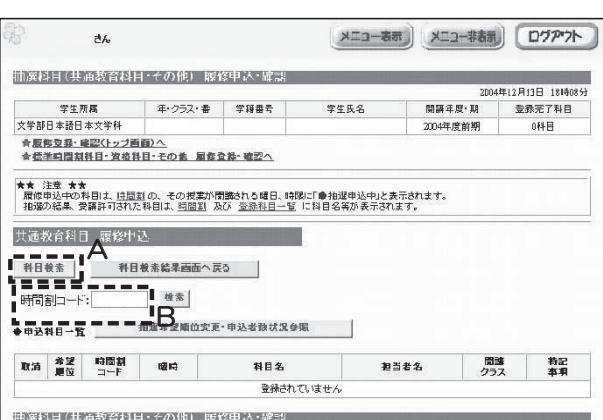
① MUSESにログインします。



履修登録・確認画面を表示します。

抽選科目(共通教育科目・その他)履修申込・確認をクリック

② 希望する科目的申し込みを行います。



二つの申込み方法があります。

A **科目検索** をクリックして、科目を検索

B 共通教育開講科目表（冊子「授業時間割表」内）に記載されている時間割コードを直接入力

時間割	開講科目名	担当者名
コード		
10000	説話・伝説の世界から(1)	武部 智子
10001	説話・伝説の世界から(2)	武部 智子
10004	葉集四季歌の世界(1)	久禮 百合子

希望する科目を選択します。

③ 希望する科目的追加と希望順位の設定を行います。

学年		メニュー表示		メニュー非表示		ログアウト																																	
課長登録・講師登録																																							
2004年12月11日 18時14分																																							
学生所属	年・クラス・番	学籍番号	学生氏名	開講年度・期	登録完了科目																																		
文学部日本文学科				2004年度前期	3科目																																		
★ 講師登録確認用タブ画面へ																																							
★ 講師登録確認用タブ登録科目・登録教員・その他の 設定登録・確認へ																																							
★ 注意 ★ 使用登録中の科目は、登録科目の欄に●登録済みの記号が付く。特段に「●登録未達成中」と表示されます。 採択の結果、受講許可された科目は、当該科目及び 登録科目一覧に科目名等が表示されます。																																							
共通教科目 講師登録																																							
<input style="width: 100px; height: 25px; margin-bottom: 5px;" type="button" value="科目登録"/> <input style="width: 100px; height: 25px;" type="button" value="科目登録結果画面へ戻る"/>																																							
時間割コード: <input style="width: 150px; height: 25px; margin-right: 10px;" type="text"/> <input style="width: 50px; height: 25px;" type="button" value="検索"/>																																							
◆申込割り当て <input style="width: 200px; height: 25px;" type="button" value="抽選非実施枠変更・申込者数以降参照"/>																																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>取消</th> <th>登録年</th> <th>時間割</th> <th>曜日</th> <th>科目名</th> <th>担当者名</th> <th>開講 区分</th> <th>登記 区分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>取消</td> <td>1</td> <td>18007</td> <td>月1</td> <td>五葉集豪歌の世界</td> <td>久保...百合子</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取消</td> <td>2</td> <td>18011</td> <td>月2</td> <td>平安歌文豪の世界</td> <td>田淵...准子</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>取消</td> <td>3</td> <td>18025</td> <td>月3</td> <td>「文学」の功用</td> <td>猪俣...七代</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>								取消	登録年	時間割	曜日	科目名	担当者名	開講 区分	登記 区分	取消	1	18007	月1	五葉集豪歌の世界	久保...百合子			取消	2	18011	月2	平安歌文豪の世界	田淵...准子			取消	3	18025	月3	「文学」の功用	猪俣...七代		
取消	登録年	時間割	曜日	科目名	担当者名	開講 区分	登記 区分																																
取消	1	18007	月1	五葉集豪歌の世界	久保...百合子																																		
取消	2	18011	月2	平安歌文豪の世界	田淵...准子																																		
取消	3	18025	月3	「文学」の功用	猪俣...七代																																		
<input style="width: 100%; height: 25px;" type="button" value="登録登録登録登録登録登録登録登録"/>																																							

②の方法で、希望する科目を続けて申込んでいきます。
申込んだ科目は「申込科目一覧」に表示されます。
最大で8科目申込むことが可能です。

希望する順位を変更する場合や申込者数を確認したい場合は、このボタン [拍選希望順位変更・申込者数状況参照](#) をクリックします。

また、 をクリックすると取り消されます。

④ 抽選発表まで。

◆時間割							
科目履修結果画面へ戻る							
★ 注意 ★	各授業の履修状況が時間割に表示されています。登録済みは「 是 」、登録未済は「 否 」、登録内扣を複数回登録した場合は「 複数 」と表示されます。						
※必ず選択必須の科目が時間割に表示されています。登録済みは「 是 」、登録未済は「 否 」、登録内扣を複数回登録した場合は「 複数 」と表示されます。	登録必須の科目の履修状況についても、登録済みは「 是 」、登録未済は「 否 」、登録内扣を複数回登録した場合は「 複数 」と表示されます。						
		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
1週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
●指定期間中 登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
●指定期間中 登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
●指定期間中 登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
2週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
3週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
4週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
5週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
6週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録
7週目	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午後
登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録	登録

集中講義・学外実習等の他の別途登録科目

科目名	時間割	曜日	科目名	担当者名	教室名	受講 クラス	特記事項
取扱	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ
取消	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ	ヨコ
取消	5401	主担当教員と担当教員	高生・志歩				集中

※本画面は印刷する場合は、「印用画面表示」をクリックして印用画面を表示し、プリントorf「印用」というボタンで印刷を行ってください。★★

印用画面表示

抽選までは「●抽選申込中」と表示され、
抽選発表後は許可科目が「時間割」に表示されます。



空白の場合は許可されなかったことになるので先着順登録を行ってください。

【申込み操作を行う前に】

P.3の「5 履修申込み前の準備」とP.4の「6 履修申込みの方法と手順」の項を、再度、熟読した上で、申込む科目の候補を決めてください。

12 共通教育科目の選択必修制について（令和2年度入学生より）

平成31年度（令和元年度）以前の履修要項年度の学生は、必ず履修便覧の卒業要件を確認してください。

共通教育の履修については、卒業に必要な総単位数に加え、ほとんどの学科で共通教育科目の科目群毎に履修すべき最低限の単位数が決められています。（選択必修制）

例えば、卒業に必要な共通教育科目の単位数が16単位であっても、基礎教養科目群から10単位、言語・情報リテラシー科目群から4単位となつていれば、群毎の単位数を満たした上で、さらにいずれかの科目で最低2単位は履修し、修得総単位数を16単位以上にする必要があります。

大学 各学科の選択必修の状況

学科名	卒業要件単位	基礎教養科目群					ジェンダー科目群	キャリアデザイン科目群	言語・情報科目群		健康・スポーツ科目群		大学・初年次ゼミ	卒業要件との差
		人文科学科目	社会科学科目	自然科学科目	国際理解科目	現代トピック科目			言語コラボレーション科目	情報リテラシー科目	健康・スポーツ科学科目	スポーツ実技科目		
大日	16		(4)			2			2					8
大英	14		(4)			(4)								6
大心	10								10					0
新教	12			8 ※自然科学科目から2単位以上含む										4
新健	14			(6)										8
大環	14	(4)				2								8
大情	16	(4)			② キャリアデザイン科目群含む									10
食栄	6								6					0
食創	6								6					0
建築	6	2	2											2
景観	6	2	2											2
大演	14		(2)			2			4 ※ドイツ語 又はフランス語					6
大応	8		(2)			2								4
新薬	14								14					0
大康	8								8					0
大護	21	4			6			4 ※英語は2単位以上修得する			1			6
経営	16	2		2		2		4		2				4

() 付の数値はジェンダー科目群も含めた単位数を表す。

○囲みの数値は『大学・初年次ゼミ』の中の「学び発見ゼミ」も含めた単位数を表す。

開講科目一覽

13 開講科目一覧の見方	11
<hr/>	
14 開講科目一覧	
【基礎教養科目群（人文科学科目）】	12
<hr/>	
【基礎教養科目群（社会科学科目）】	13
<hr/>	
【基礎教養科目群（自然科学科目）】	
【基礎教養科目群（国際理解科目）】	14
<hr/>	
【基礎教養科目群（現代トピック科目）】	
【ジェンダー科目群】	15
<hr/>	
【キャリアデザイン科目群】	16
<hr/>	
【言語・情報科目群（言語リテラシー科目）】	
① 英語（英語科目難易度マップ含む）	17
<hr/>	
② 英語チャレンジコース	
英語チャレンジコースに挑戦してみませんか？	18
<hr/>	
③ ドイツ語	
④ フランス語	
⑤ 中国語	
⑥ イタリア語	19
<hr/>	
⑦ スペイン語	
⑧ ハングル	
⑨ 手話	
⑩ 国際センター主催 語学留学プログラム	20
<hr/>	
⑪ 日本語	21

【言語・情報科目群（情報リテラシー科目）】	
【健康・スポーツ科目群（健康・スポーツ科学科目）】	22
<hr/>	
【健康・スポーツ科目群（スポーツ実技科目）】	23
<hr/>	
【大学・初年次ゼミ（学び発見ゼミ）】	24
<hr/>	
15 おすすめの科目	25
<hr/>	
16 単位互換協定科目とは？	26
<hr/>	

13 開講科目一覧の見方

- ◆ I・II・III・IVは別科目であることを示しています。
- ◆ 前・後期の○印は、その学期に開講されることを表しています。
- ◆(1)(2)等は、同一科目（内容）です。

例

科 目 名	単位数	担当者名	前期	後期	特別学期
日本の文化 I ↓ 日本の文化 II	2 2	海老原 由貴 海老原 由貴	○ ↑ 前期開講 (1)(2) ↑	後期開講 ↓ (3)(4) ↑	
神話・伝説の世界から	2	武部 智子			
同一内容が4科目開講されています					

- ◆ 担当者名が複数ある科目は15回の授業をそれぞれの教員が分担して担当します。
- ◆(主)は科目的主担当者を意味します。

例

生命の恒常性と情報伝達 ↑ 6名の教員が分担して担当します	2	伊勢川 裕二(主) →山下 陽子 →七里 元督 →原田 直樹 →福永 理己郎 →仲谷 照代	○ ↑ この科目的主担当者です		
-------------------------------------	---	--	-----------------------	--	--

- ◆ 担当者名欄に「(外部専門講師)」とある科目は、外部の専門家が授業を行い、()外に記載がある本学の教員が単位認定を行います。

例

文章表現の基礎 外部の専門家が授業を行い、 単位認定は濱谷先生が行います	2	濱谷 →(外部専門講師A)	(1)(2)(3)(4)(5) (6)(7)		
--	---	------------------	---------------------------	--	--

- ◆ 特別学期欄の○印は、特別学期に開講する科目です。

開講日時は後期に配布される「共通教育科目開講表」(冊子「授業時間割表」内)に記載されています。

履修登録日程は必ず STUDENT GUIDE 2020 – For Academic Studies で確認ください。

例

TOEIC(初級)	1	西尾 (外部専門講師A)		○ ↑ (集中) 特別学期開講	
-----------	---	-----------------	--	--------------------------	--

注意 単位が認定されると、同じ科目を再び履修することはできません。

14 開講科目一覧

基礎教養科目群（人文科学科目）講義

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
1 神話・伝説の世界から	2	武部 智子	(1)(2)	(3)(4)		100
2 平安朝文学の世界	2	大槻 福子	(1)(2)			100
3 江戸時代と現代の道徳の比較	2	山口 豊	○			100
4 鎌倉時代の文学への誘い	2	小島 明子	(1)	(2)		100
5 芭蕉をめぐる人々	2	富山 高至	○			100
6 雨月物語に込められた情念	2	富山 高至	○			100
7 芭蕉と旅	2	富山 高至		○		100
8 「心中天網島」の女房「おさん」	2	富山 高至		○		100
9 日本近代文学の魅力Ⅰ	2	明里 千章	(1)(2)			100
10 日本近代文学の魅力Ⅱ	2	明里 千章		(1)(2)		100
11 「昔話」と「昔語り」	2	高木 史人		○		100
12 平安時代の文学への誘い	2	小島 明子	(1)	(2)		100
13 日本語と英語の比較	2	日高 俊夫	(1)	(2)		100
14 シェイクスピア入門	2	郷路 行生	○			100
15 源流としてのシェイクスピア	2	郷路 行生		○		100
16 日本史の中の女性たち	2	古野 貢	(1)	(2)		100
17 日本の画像文化論	2	古野 貢	(1)	(2)		100
18 日常生活からの哲学入門	2	城阪 真治	(1)	(2)		100
19 現代フランスの音楽事情	2	永島 茜	(1)	(2)		100
20 ミュージカル歌唱法	1	福原 寿美枝	(1)	(2)		60
21 合唱表現Ⅰ	1	大森 地塩	○			100
22 合唱表現Ⅱ	1	大森 地塩		○		100
23 音楽の科学	2	長谷川 裕紀	(1)	(2)		100
24 先端芸術表現	1	藤井 達矢	(1)	(2)		50
25 生活の中の美的感動表現	1	奥野 元昭	(1)(2)	(3)(4)		50
26 自己発見アート	1	鈴木 貴博	(1)	(2)		50
27 未来造形	1	鈴木 貴博	(1)	(2)		50
28 感性の書	2	西山 明美	(1)	(2)		60
29 書の世界	2	新田 安典	(1)	(2)		60
30 日本舞踊に学ぶ着付けと作法	1	安田 由基子	(1)(2)	(3)(4)		50
31 ミュージカルの実践	1	吉村 節子	(1)	(2)		50
32 歌舞伎鑑賞入門	2	大槻 福子		(1)(2)		100
33 口承文芸入門	2	高木 史人	○			100
34 日本の文化Ⅰ (Japanese CultureⅠ)	2	海老原 由貴 (Yuki Ebihara)	○			30
注1 35 日本の文化Ⅱ (Japanese CultureⅡ)	2	海老原 由貴 (Yuki Ebihara)		○		30
36 遊びの人類学	2	渡邊 昌史		○		100
37 SNSから日本語を見る	2	岸本 千秋	(1)	(2)		100
38 心理学入門	2	寺井 朋子		○		100
39 人間関係の心理学	2	寺井 朋子	(1)	(2)		100
40 心理学実践演習	2	寺井 朋子	○			40
41 生と死の心理学	2	田中 美帆		○		100

注1 授業はすべて英語で行われます。

基礎教養科目群（社会科学科目）講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注 2 42	アウシュビッツ 戦争と女性	2	河内 鏡太郎	(1)	(2)		200
43	世界の大学事情	2	安東 由則	○			100
44	現代世界の教育	2	楠山 研	(1)	(2)		100
45	情報化と教育	2	伊藤 博章	(1)(2)	(3)(4)		100
46	差別と暴力のない世界をめざして	2	今滝 憲雄		○		70
47	メディアに映る女性	2	米田 浩子	(1)	(2)		50
48	カウンセリングの実際	2	中島 弘美	(1)	(2)		55
49	カウンセリングスキル	2	中島 弘美	(1)	(2)		50
50	実践カウンセリング	2	中島 弘美	(1)	(2)		55
51	災害と子ども・家族	2	上田 孝俊	○			100
52	生きがい探しのボランティア論	2	河崎 洋充	(1)	(2)		100
53	生涯福祉論	2	中村 和子	(1)	(2)		100
54	社会福祉とボランティア	2	中村 和子	(1)	(2)		100
55	聴覚障害者の理解と手話	2	本郷 雅昭	(1)(2)	(3)(4)		55
56	福祉レクリエーションの実際	2	山崎 清治		○		100
57	子育てと家族関係	2	柳原 利佳子	○			100
58	「ふつう」を考える社会学	2	門野 里栄子	(1)	(2)		100
59	子育てと母性の気づき	2	柳原 利佳子	○			100
60	環境心理学入門	2	西道 実	(1)	(2)		100
61	現代社会と憲法	2	米田 紀子	(1)	(2)		100
62	教養としての法律	2	杉井 俊介	(1)(2)			100
63	暮らしへと法律	2	杉井 俊介		(1)(2)		100
64	女性と子どものヘルスケア	2	植木 慎吾(主) 和泉 京子		○		100
注 3 65	外国から見た日本社会のしくみ (Japanese Society as Seen By the Outside World)	2	T. シャーロー (T.Schalow)		○		40
66	都市形成のあゆみと都市生活	2	水野 優子		○		100
注 4 67	経営学入門	2	岸本 義之	(1)	(2)		100
68	消費者生活論	2	松原 由加	(1)(2)			100
注 3 69	日本経済のしくみ (The Japanese Economic System in the Modern World)	2	T. シャーロー (T. Schalow)	○			40
70	英語で学ぶやさしい経済学	2	海老原 由貴	○			40
71	英語で学ぶお金の知識	2	海老原 由貴		○		40
72	我々のくらしと日本の産業	2	平井 拓己	(1)	(2)		100
73	情報と社会	2	濱谷 英次	(1)	(2)		96
74	メディア技術と文字デザイン	2	肥後 有紀子	○			100

注 2 定員が200名の科目です。

注 3 授業はすべて英語で行われます。

注 4 経営学部経営学科の学生は受講できません。

基礎教養科目群（自然科学科目）講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
75	エコロジーと私たちのくらし	2	井上 尚之		○		100
76	科学から考える生活の材料	2	古濱 裕樹	○			100
77	数的能力の発達過程	2	山崎 彰	(1)(2)	(3)(4)		100
78	数や図形の科学	2	伊藤 博章	(1)(2)	(3)(4)		100
79	文化を創造する数学	2	神原 一之	○			100
80	生態学的視覚論	2	坂東 敏博	○			100
81	視覚認知	2	坂東 敏博		○		100
82	生命科学入門	2	村田 成範	○			100
83	身近な動植物の起源と歴史	2	濱田 信夫	(1)	(2)		100
84	生命の恒常性と情報伝達	2	伊勢川 裕二(主) 山下 陽子 七里 元督 原田 直樹 福永 理己郎 仲谷 照代	(1)	(2)		100
85	環境問題の歴史	2	井上 尚之	○			100
86	科学技術の歩み	2	井上 尚之		○		100
87	生命科学の基礎	2	井上 尚之	○			100
88	科学への入門	2	金子 健治	(1)	(2)		100
89	生活の中の物理学	2	真貝 寿明		○		100
90	最先端物理学が描く宇宙	2	真貝 寿明		○		100
91	微生物がつくる発酵食品の不思議	2	松井 徳光	○			100
92	色彩情報	2	和泉 志穂	(1)	(2)		100
93	科学から考える衣服と生活	2	古濱 裕樹		○		100
94	健康を支える仕組み	2	木下 健司(主) 伊藤 澄夫	(1)	(2)		150
95	生活習慣と脳と心と身体の科学	2	中井 昭夫	(1)	(2)		100

基礎教養科目群（国際理解科目）講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
96	大阪の地域文化と東アジア	2	菅 宗次	(1)	(2)		100
97	韓流ブーム	2	菅 宗次	(1)	(2)		100
98	韓国文化の理解	2	金 宝英	(1)	(2)		100
99	World English I	2	T. シャーロー	○			40
100	World English II	2	T. シャーロー		○		40
101	中国文化論	2	薄 海波	(1)	(2)		100
102	国際協力入門	2	堀江 正伸(主) 義澤 克彦 佐藤 滋之	○			100
103	漢字がつなぐ東アジア	2	柴田 清継	(1)	(2)		100
104	世界の中の日本人	2	松並 知子	(1)(2)			100

注 5 授業はすべて英語で行われます。

注 5

基礎教養科目群（現代トピック科目）講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注 6	105 わたしたちの大学と地域をまなぶ	2	古野 貢	(1)	(2)		50
	106 Japanese Culture Influence I	2	西尾 亜希子	○			40
	107 Japanese Culture Influence II	2	堀江 正伸		○		40
	108 モラルジレンマから考える私	2	寺井 朋子	○			40
	109 テレビ映像と現代社会	2	三上 正弘	(1)	(2)		100
	110 女性のためのマーケティング	2	高橋 千枝子	(1)	(2)		120
	111 大学生活入門 〔1年対象科目〕	2	濱谷 英次(主)	(1)	(2)		150
			伊藤 澄夫				
			岸本 三香子				
			木下 健司				
			大門 美智子				
			寺井 朋子				
			平田 雅義				
			本荘 達子				
			濱谷(外部専門講師D)				
			伊勢川 裕二(主)	(1)	(2)		100
	112 命を守る生体の機構と科学	2	井上 寛一				
			池谷 真				
			大島 淳				
			川根 公樹				
			片岡 志保				
			出口 友則				
			友枝 美樹				
			中島 裕夫				
			山本 拓也				
			渡辺 亮				

注 6 授業はすべて英語で行われます。

ジェンダー科目群 講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
1	女性のための発達心理学	2	藤谷 智子		○		100
2	セクシュアリティ入門	2	中尾 賀要子	(1)	(2)(3)		50
3	女性と家族のゆくえ	2	門野 里栄子	(1)	(2)		100
4	女性と教育	2	西尾 亜希子	(1)	(2)		100
5	ジェンダーとアイデンティティー	2	西尾 亜希子	(1)	(2)		100
6	女性の身体とセクシュアリティ	2	松並 知子	(1)	(2)		100
7	メディアに見るジェンダー	2	松並 知子	(1)	(2)		40
8	アジアのなかのジェンダー	2	西尾 亜希子	(1)	(2)		100

キャリアデザイン科目群 講義

分類	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
1	【ライフ系】 自分の生き方・ 働き方を考える	女性のためのライフプランニング キャリアデザインとライフプラン キャリアと学び 卒業生が語る仕事と人生	2 2 2 2	田和 真希 坂本 充 内田 正博 内田 正博	(1) (1) ○ ○	(2) (2)	100 100 40 100
5	ヒューマンスキル入門	2	谷口 節子	(1)(2)			100
6	パーソナルコミュニケーション	2	谷口 節子		(1)(2)		100
7	自己アピールトレーニング	2	秋田 久子	(1)(2)	(3)(4)		50
8	仕事力を考える	2	内田 正博	(1)	(2)		40
9	チームで学ぶ課題解決	2	谷口 節子	(1)	(2)		40
10	【スキル系】 仕事力を高める	キャリアビジョンと人物評価	2	藤井 善仁	(1)	(2)	100
11	プレゼンテーションの基礎	2	濱谷(外部専門講師B)	(1)	(2)		60
12	文章表現の基礎 〔1年優先科目〕	2	濱谷(外部専門講師A)	(1)(2)(3) (4)(5)	(6)(7)		60
13	日本語表現の基礎 〔1年優先科目〕	2	濱谷(外部専門講師C)	(1)(2)	(3)(4)		60
14	企業の見方	2	内田 正博	(1)	(2)		40
15	【企業系】 企業と世界を知る	企業での女性活躍と働き方改革 企業で役に立つ情報収集と企画力 グローバル化と企業の海外展開	2 2 2	大森(外部専門講師) 大森(外部専門講師) 大森(外部専門講師)	(1) ○ ○	(2) (2)	100 100 100

注7 抽選終了後定員に余裕がある場合は、先着順登録時より上級学年の申込みも許可します。

言語・情報科目群（言語リテラシー科目）

言語リテラシー科目は原則週2回開講されます。

1 英 語

〈英語科目難易度マップ〉を参考に、履修申し込みをしてください。

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注 8 注 9	1 英語コミュニケーションⅠ	2	西尾(外国人講師)	(1)~(10)	(11)~(19)		30
	2 英語コミュニケーションⅡ	2	西尾(外国人講師)	(1)~(6)	(7)~(11)		30
	3 英語コミュニケーションⅢ	1	A. L. エイデン	(1)(2)	(3)(4)		30
	4 英語コミュニケーションⅣ	1	G. C. デニソン	(1)	(2)		20
	5 英語リーディングⅠ	1	田和 真希	(1)(2)(3)	(5)(6)(7)		40
	6 英語リーディングⅠ	1	岩井 麻紀	(4)	(8)		40
	7 英語リーディングⅡ	1	黒川 知子	(1)(2)	(3)(4)		30
	8 英語ライティングⅠ	1	鳥居 孝司	(1)	(2)		30
	9 英語ライティングⅠ	1	木村 麻衣子		(3)		30
	10 英語ライティングⅡ	1	G. C. デニソン	(1)	(2)		20
注 8 注 9	11 TOEIC 演習Ⅰ	1	西尾(外部専門講師)	(1)~(14)	(15)~(28)		40
	12 TOEIC 演習Ⅱ	1	西尾(外部専門講師)	(1)~(5)	(6)~(10)		40
	13 TOEIC 演習Ⅲ	1	西尾(外部専門講師)	(1)(2)	(3)(4)		20
	14 TOEFL 演習	1	西尾(外部専門講師)	(1)	(2)		30
	15 TOEIC(初級)	1	西尾(外部専門講師)			○(集中)	30

注 8 英語文化学科の学生は「英語コミュニケーションⅠ」と「TOEIC演習Ⅰ」を履修できません。

注 9 週1回開講科目です（1単位）。

〈英語科目難易度マップ〉

入学前に受験した、CASECの点数を参考にしてください。

※CASECとTOEICや英検のスコア換算は右記QRコードまたはCASECホームページ(<https://casec.evidus.com/materials/>)を確認すること。



	CASECスコア ~ 400	~ 450	~ 500 ~
英語基礎力アップ	英語リーディングⅠ		英語リーディングⅡ
	英語ライティングⅠ		英語ライティングⅡ
英語で授業を受ける	英語コミュニケーションⅠ	英語コミュニケーションⅡ	英語コミュニケーションⅢ
TOEFL	TOEIC 演習Ⅰ TOEIC(初級)※特別学期	TOEIC 演習Ⅱ	TOEIC 演習Ⅲ TOEFL 演習

2 共通教育・英語チャレンジコース（以下、英語チャレンジコース）

もっと英語を学びたい学生へ（大英を除く）

英語チャレンジコースに挑戦してみませんか？

★「英語チャレンジコース」とは？

英語で自己発信する能力を磨き、英語を使って社会で活躍できる人材を育てるための、本学独自のグローバル人材プログラムです。月曜日の3～5時限に定員20名の少数精鋭クラスで3年間集中して学びながら、卒業時にはTOEIC800点程度の英語力を身に着けることを目標としています。



★英語チャレンジコースカリキュラム 各科目週1回開講 1単位

『2年』 まずは英語力アップに必要な基礎固め！	
前期・科目名（担当者）	後期・科目名（担当者）
Basics for Presentation I （木村 麻衣子）	Speaking & Listening II （G. C. デニソン）
Grammar for Communication （黒川 知子）	Reading & Writing （黒川 知子）
Speaking & Listening I （G. C. デニソン）	Basics for Presentation II （木村 麻衣子）
『3年』 より高度な英語コミュニケーションのノウハウを学ぼう！	
Speaking & Listening III （A. L. エイデン）	Reading & Discussion （西尾 亜希子）
Writing I （G. C. デニソン）	Presentation （A. L. エイデン）
English for Careers （堀江 正伸）	Writing II （G. C. デニソン）
『4年』 進路や将来を見据え、異文化理解や国際感覚を養おう！	
Global Communication I （G. C. デニソン）	Career Workshop （木村 麻衣子）
Reading & Critical Thinking （木村 麻衣子）	Global Communication II （G. C. デニソン）
Current Events I （A. L. エイデン）	Current Events II （A. L. エイデン）

英語チャレンジコースでは、英語が好きな仲間と素敵な先生と楽しく学ぶことができます！ぜひ英語チャレンジコースで英語を学んで自分の個性を伸ばしましょう！

（教育学科 3年生）

★受講生の声

私にとって英語チャレンジコースは、英語はもちろん、その他いろいろなことが学べる場所。特に、英語を通じて仲間や先生方に出会うことで、英語だけでなく世界を見る目が変わった。

（健康・スポーツ科学科 2年生）

英語チャレンジコースで学んでいく上で、英語に対して求める軸を1つ作るべきだと思います。自分の中で求める軸を明確に持っておくと、もっと満足のいく結果を得られると思います。

（生活環境学科 3年生）



英語チャレンジコースを修了した私達は全員国際的に活躍する進路に進みだそうとしています。これは英語チャレンジコースで学んだことが生きていると思います。これから受講するみなさんも、受講中のみなさんも、ぜひ英語チャレンジコースで諦めず学び続け、学外でも学んだことを活用し、国際的に活躍できるよう応援しています。

（教育学科 4年生）

★募集説明会

日時 2020年5月11日（月）16：30～18：00（後期にも実施予定、詳細は後日発表）

場所 中央キャンパス 文学2号館L2-31 内容 コース紹介、出願方法について、授業見学

問合先：国際センター（日下記念マルチメディア館1階）

電話：0798-45-3613 メール：gaikyo@mukogawa-u.ac.jp

3 ドイツ語

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
16 ドイツ語 I	2	橋木 郁子	(1)(4)	(6)		40
17 ドイツ語 I	2	八本木 薫	(2)	(5)		40
18 ドイツ語 I	2	西尾(外部専門講師)	(3)	(7)		40
19 ドイツ語 II	2	八本木 薫	(1)	(2)		40

- ◆ 「ドイツ語 I」は基礎教育科目・専門教育科目でドイツ語を履修している大英※以外の各学部・学科の学生が履修できます。
 - ◆ 「ドイツ語 II」は基礎教育科目・専門教育科目でドイツ語を履修している大英※以外の各学部・学科の学生が履修できます。
 - ◆ 「ドイツ語 II」は「I」を履修した（又は同等の力を有する）学生のみ履修することができます。ただし、新薬については、「薬学ドイツ語」の既修者を「I」の既修者と同等の力を有する学生とみなします。
- ※ ただし、大英の専門教育科目でフランス語を選択している場合、相談窓口で定員に余裕があれば共通教育科目「ドイツ語 I・II」の履修が許可されます。

4 フランス語

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
20 フランス語 I	2	西尾(外部専門講師)	(1)	(4)		40
21 フランス語 I	2	井高 浩一	(2)(3)	(5)		40
22 フランス語 II	2	井高 浩一		○		40
注10{ 23 フランス語 I A	1	西尾(外部専門講師)	○			40
24 フランス語 I B	1	西尾(外部専門講師)		○		40

- 注10 週1回開講科目です（1単位）。「フランス語 I」の内容を半期に分けて開講します。科目の内容が同じですので、「フランス語 I」の既修者は履修できません。
- ◆ 「フランス語 I・(I A・I B)・II」は、基礎教育科目・専門教育科目でフランス語を履修している大英※以外の各学部・学科の学生が履修できます。
 - ◆ 「フランス語 II」は「I・(I A・I B)」を履修した（又は同等の力を有する）学生のみ履修することができます。
- ※ ただし、大英の専門教育科目でドイツ語を選択している場合、相談窓口で定員に余裕があれば共通教育科目「フランス語 I・(I A・I B)・II」の履修が許可されます。

5 中国語

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
25 中国語 I	2	劉 燕子	(1)(3)	(7)		40
26 中国語 I	2	市成 直子	(2)	(6)(8)		40
27 中国語 I	2	何 景琳	(4)(5)	(9)		40
28 中国語 II	2	市成 直子	(1)			40
29 中国語 II	2	何 景琳		(2)		40
30 中国語 II	2	劉 燕子		(3)		40

- ◆ 「中国語 II」は「I」を履修した（又は同等の力を有する）学生のみ履修することができます。

6 イタリア語

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注11{ 31 イタリア語 I A	1	森田 雅子	(1)	(2)		40
32 イタリア語 I B	1	M. マンニーノ	(1)	(2)		40

注11 週1回開講科目です（1単位）。

- ◆ 「イタリア語 I B」は「I A」を履修した（又は同等の力を有する）学生のみ履修することができます。

7 スペイン語

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
33 スペイン語 I	2	坪井 幸栄	(1)	(2)		40

8 ハングル

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
34 ハングル I	2	田 星姫	(1)(3)	(5)(6)		40
35 ハングル I	2	松井 聖一郎	(2)	(4)		40
36 ハングル II	2	松井 聖一郎	(1)	(2)		40

◆「ハングル II」は「I」を履修した（又は同等の力を有する）学生のみ履修することができます。

9 手話

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注12 37 手話	1	山本 紋子(主) 平松 弘子	○			40

注12 週1回開講科目です（1単位）。

10 国際センター主催 語学留学プログラム

科 目 名	単位数	前 期	後 期	特別 学期	該当する短期留学
38 特別英語演習 I	4	集中	集中		MFWI 夏期英語留学
39 特別英語演習 II	4	集中	集中		春期オーストラリア英語留学
40 特別中国語演習 I	2	集中			夏期中国語留学
41 特別中国語演習 II	2	集中			
42 特別ハングル演習 I	4	集中			夏期韓国語留学
43 特別ハングル演習 II	4	集中			

◆1度の留学で1科目（2単位又は4単位）が履修できます。

◆試験や実習等の日程によっては一部参加ができない学部・学科があります。

◆春期実施のプログラムは卒業学年、短大から大学への編入決定者は参加できません。

留学参加についての詳細は、国際センターに問い合わせてください。

11 日本語

◆外国人留学生のみ履修することができます。

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期
44 日本語初級 A (Japanese Language Elementary A)	3	野村 真紀	○		
45 日本語初級 B (Japanese Language Elementary B)	3	加藤 登紀 河崎 絵美	○		
46 日本語初級 C (Japanese Language Elementary C)	3	野村 真紀		○	
47 日本語初級 D (Japanese Language Elementary D)	3	加藤 登紀 河崎 絵美		○	
48 日本語中級 A (Japanese Language Intermediate A)	3	山口 貴史 野村 真紀	(1)		
49 日本語中級 A (Japanese Language Intermediate A)	3	野村 真紀 山口 貴史		(2)	
50 日本語中級 B (Japanese Language Intermediate B)	3	山口 貴史 加藤 登紀	(1)		
51 日本語中級 B (Japanese Language Intermediate B)	3	河崎 絵美 山口 貴史		(2)	
52 日本語中級 C (Japanese Language Intermediate C)	3	野村 真紀 山口 貴史	(1)		
53 日本語中級 C (Japanese Language Intermediate C)	3	山口 貴史 野村 真紀		(2)	
54 日本語中級 D (Japanese Language Intermediate D)	3	河崎 絵美 山口 貴史	(1)		
55 日本語中級 D (Japanese Language Intermediate D)	3	山口 貴史 加藤 登紀		(2)	
56 日本語・上級 I (Japanese Language Advanced I)	2	加藤 登紀	○		
57 日本語・上級 II (Japanese Language Advanced II)	2	魚住 悅子	○		
58 日本語・上級 III (Japanese Language Advanced III)	2	加藤 登紀		○	
59 日本語・上級 IV (Japanese Language Advanced IV)	2	魚住 悅子		○	

言語・情報科目群（情報リテラシー科目）

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
注13	60 Access データベース基礎	2	川本 俊行	(1)	(2)		55
	61 データサイエンス入門	2	長谷川 裕紀	(1)(2)	(3)		55
	62 データサイエンス演習	2	長谷川 裕紀	(1)	(2)		55
	63 情報社会を生きる技術	2	川本 俊行	(1)	(2)		55
	※64 Web デザイン基礎	2	濱谷 英次	(1)	(2)		55
	65 Web デザイン応用	2	甲斐 隆浩	(1)	(2)		55
	66 Scratch によるプログラミング	2	川本 俊行	(1)	(2)		55
	67 グラフィックデザイン基礎	2	甲斐 隆浩		○		55
	68 フォトレタッチ基礎	2	甲斐 隆浩	○			55

注13 本学に用意された機器（デスクトップ型パソコン）を使用して受講する科目です。

※平成25年度までの「ホームページの作成（基本編）」と同様の内容となるので、既に単位を修得済の場合は再度履修申込みをしないようにしてください。

健康・スポーツ科目群（健康・スポーツ科学科目）講義

	科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
1	スポーツと栄養	2	成田 厚子	(1)(2)	(3)(4)		100
2	障害者とスポーツ	2	古谷 和之	(1)	(2)		100
3	知っておきたい救急処置	2	川端 京子	○			30
4	ダンス・ムーブメントセラピー	2	吉村 節子	(1)	(2)		40
5	女性の健康と運動	2	中山 恒一	(1)(2)	(3)(4)		100
6	スポーツの楽しみ方	2	三井 正也(主) 伊東 太郎 田中新治郎 東出 益代 保井 俊英	(1)	(2)		100

健康・スポーツ科目群（スポーツ実技科目）実技

科 目 名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
7 スポーツ実技（テニス）	1	吉川 小百合	(1)(2)	(3)(4)		40
8 スポーツ実技（ゴルフ）	1	松村 公美子	(1)(2)	(3)(4)		50
9 スポーツ実技（バレーボール）	1	足立 学	(1)(2)	(3)(4)		50
10 スポーツ実技（バドミントン）	1	高橋 美佳	(1)(2)	(3)(4)		50
11 スポーツ実技（ジャズダンス）	1	吉村 節子	(1)	(2)		50
12 スポーツ実技（エアロビクス）	1	坂田 純子	(1)(2)	(3)(4)		50
13 スポーツ実技（スリムエアロ）	1	三浦 栄紀	(1)	(2)		50
14 スポーツ実技（ダンスエアロ）	1	三浦 栄紀	(1)	(2)		50
15 スポーツ実技（水泳）	1	太田 雅夫		○		50
16 スポーツ実技（軽スポーツ）	1	岩下 由利子	(1)(2)	(3)(4)		40
17 スポーツ実技（遊びと障害）	1	樋本 貴志	(1)(2)	(3)(4)		50
18 スポーツ実技（ヨガ）	1	雄谷 昌子	(1)(2)	(3)(4)		50
19 スポーツ実技（サッカー）	1	山科 花恵	(1)	(2)		50
20 スポーツ実技（ビーチバレー）	1	今井 啓介	○			30
21 マッサージ実習	1	武岡 健次	○			50
22 からだと気づきと姿勢法	1	東出 益代		(1)(2)(3)		(1)は50 (2)(3)は25
23 スポーツ実技（バング-イクササイズ）	1	北島 見江	(1)	(2)(3)		18
24 スポーツ実技（エアリアルワーク）	1	雄谷 昌子	(1)(2)	(3)(4)		18

（注）上記科目を自由に選択することができます。ただし、以下の点に注意してください。

- 1 何科目履修してもかまいませんが、同一科目を重複して履修することはできません。
- 2 第1週目の授業より更衣し、筆記用具を各自持参の上、指定された場所にて受講してください。（ただし、水泳は更衣の必要はありません。）
- 3 更衣室は第1体育館2階更衣室を利用して下さい。ロッカー利用には100円硬貨が必要ですが、使用後は返却されます。ロッカー使用後は必ず荷物を持ち帰ってください。使用は当日のみです。水泳の更衣室は第1体育館1階にあります。ロッカーの鍵を紛失した場合は、実費を徴収します。また、上田テニスコート（武道館）・第3体育館で更衣することも可能です。
- 4 「スポーツ実技（水泳）・（遊びと障害）」の受講を許可された者は、第1週目の授業に必ず出席し、授業担当者の指示に従い健康サポートセンターにおいて、水泳前健診（内容は内科検診）を必ず受けてください。（集合場所は第1体育館1階水泳教員室前です。その際は更衣の必要はありません。）

なお、水泳前健診準備のため、以下の日以降はMUSESで履修登録・取消ができなくなります。履修を希望する場合は、教務部（東館1階）まで来てください。

科 目 名	前 期	後 期
スポーツ実技（遊びと障害）	4月9日(木)午前9時	
スポーツ実技（水泳）		9月16日(水)午前9時

- 5 服装はトレーニングウェアを着用してください。水泳については、水着（ワンピース）、スイミングキャップを用意してください。
- 6 体育館は土足厳禁のため体育館シューズを準備してください。なお、1階から2階の更衣室までは常設している室内用スリッパを利用してもかまいません。
テニスコートでは靴底の滑らかなものを用意してください。
- 7 雨天等で教室を変更する場合は、そのつど第1体育館2階に掲示します。
- 8 「スポーツ実技（ゴルフ）」において学外施設を利用して行う場合に必要な費用は各自の負担となります。
- 9 「からだと気づきと姿勢法（2）（3）」、「スポーツ実技（バング-イクササイズ）」、「スポーツ実技（エアリアルワーク）」は武庫女ステーションキャンパスアネックスⅠ ウエルネス館で開講します。更衣室はありますが、更衣スペースが狭いため、第1体育館2階更衣室も利用してください。

大学・初年次ゼミ（学び発見ゼミ）〔1年対象科目〕

以下の科目を1つ修得すると、他の「大学 学び発見ゼミ」を履修することはできません。

	シラバス 科目名	単位数	担当者名	前 期	後 期	特別学期	定員
1	柔らかな日本人の心、坂本龍馬	2	菅 宗次	(1)	(2)		20
2	短編小説を読む楽しみ	2	山根 明敏	○			20
3	世界史のなかの英国紅茶	2	山田 慎人		○		20
4	私たちの暮らしと医療	2	諏訪田 克彦	○			20
5	こころを測る質問紙法入門－SNSを題材にして－	2	松村 憲一		○		20
6	教育をめぐる不思議な世界	2	松下 良平	○			20
7	女性と子どものからだのしくみと健康管理	2	宇野 理砂		○		20
8	異文化って何なのだろう？～世界の遊び・スポーツから考えてみよう～	2	渡邊 昌史	(1)	(2)		20
9	世界の食事と多文化共生	2	三宅 正弘	(1)	(2)		20
10	社会のルールとその成り立ち	2	林 宏一	○			20
11	食を取り囲む課題を考えてみよう	2	岡井 紀代香		○		20
12	食品の機能と安全について	2	松浦 寿喜	○			20
13	調理のコツを科学する	2	升井 洋至		○		20
14	テクノロジと共にある人生	2	中村 勝則	(1)	(2)		20
科 15	わたしの家を建てていく	2	田崎 祐生	○			20
目 16	わたしの家を建てていく	2	田中 明		○		20
名 17	風景をデザインする～庭園から公共空間まで～	2	曾和 治好	○			20
.. 18	身近な縁について考える	2	上町 あづさ		○		20
大 19	人と音・音楽について考える	2	一ノ瀬 智子	○			20
学 20	教養から創造的歩みへ	2	永島 茜		○		20
学 21	我が国における公衆衛生の動向	2	西川 淳一	○			20
び 22	東洋医学知恵による健康・美容の養生法	2	高 明		○		20
23	わたしの生活と遺伝子	2	村田 成範	○			20
発 24	話題になった生命科学技術を知る	2	水野 英哉		○		20
見 25	人のからだのことを知る	2	片山 恵	○			20
ゼ 26	今から始めよう！もしものための“終活”	2	布谷 麻耶		○		20
ミ 27	企業を調べ、分析し、説明する	2	佐々木 達也	(1)	(2)		20
28	こころの始まりとしての赤ちゃん	2	中井 昭夫	○			20
29	老いをみつめる	2	中尾 賀要子	○			20
30	海外からみた日本・英語から知る日本	2	大倉 健太郎		○		20
31	現代社会と情報との付き合い方	2	濱谷 英次	(1)	(2)		20
32	ユニバーサルデザインの発展	2	茅野 宏明	○			20
33	アテンダントサービスの発展	2	茅野 宏明		○		20
34	学校を巡る問題と親や子の立場	2	伊藤 博章	(1)	(2)		20
35	変化の時代に学ぶ	2	内田 正博	(1)	(2)		20
36	新聞コラムで世界を知る	2	河内 鏡太郎	(1)	(2)		20
37	はじめて学ぶ言語習得と異文化理解	2	木村 麻衣子	(1)	(2)		20
38	はじめて学ぶジェンダー問題	2	西尾 亜希子	(1)	(2)		20
39	歴史から見通す現在・未来と私	2	古野 貢	(1)	(2)		20
40	人間の心理と行動を探る	2	寺井 朋子	(1)	(2)		20
41	Communication and Culture	2	A.L.エイデン	(1)	(2)		20
42	How to learn foreign languages	2	G.C.デニソン	(1)	(2)		20
43	音楽を通してみる世界	2	長谷川 裕紀	○			20

15 おすすめの科目

共通教育では、魅力的な科目を多数用意していますが、特に1年におすすめの科目を以下に示します。科目選択の際、参考にしてください。

<p>大学 学び発見ゼミ (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">1年のみ受講できます。	<p>1年だけの少人数によるゼミ形式の授業です。</p> <ul style="list-style-type: none">自分で考え、調べ、比較し、再度考えを深め、自分なりの見方や意見を持ち表現していきます。他学科の仲間や教員と密度の高いコミュニケーションを通じて、大学で学ぶ意味や意義を実感することができます。
<p>大学生活入門 (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">複数の専門家が担当します。1年のみ受講できます。	<p>学生として必要な生活知識、諸問題を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none">危険な薬毒物、煙草、アルコールの身体に及ぼす影響。身近な犯罪、悪質商法やネット犯罪の実態と対処方法。女性の身体と仕組み、生活習慣病、ダイエット。コミュニケーションや心の疲れ。
<p>卒業生が語る仕事と人生 (後期)</p> <ul style="list-style-type: none">社会で活躍する複数の先輩が語ります。科目コーディネーター： 本学キャリアセンター長 内田正博 教授	<p>各界で活躍する本学卒業生を多数講師に招く授業です。</p> <ul style="list-style-type: none">毎回コーディネーターによるフィードバックがあります。ロールモデルの発見。成長意欲と失敗の積極的受容とチャレンジ精神。努力の価値認識の理解。
<p>命を守る生体の機構と科学 (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">テーマ毎に先端分野で活躍する研究者が各分野のポイントを解説します。	<p>我々の命を守るために人に備わっている生命防御機構が、生命を脅かす外的・内的要因にどのように作用しているかを学びます。この授業を基に教養書も出版されています。</p> <ul style="list-style-type: none">DNA、ウィルスおよびワクチン、免疫と病原体、細胞と癌（がん）、感染症、放射線、iPS細胞について。
<p>文章表現の基礎 (前期・後期) 日本語表現の基礎 (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">外部専門講師が担当します。1年優先の科目です。	<p>レポート、卒業論文などで、論理的な文章表現が書けるよう、その基礎を徹底的に学びます。</p> <ul style="list-style-type: none">「読む」「書く」「聴く」「話す」のそれぞれについて実践的に学びます。文法上の注意事項、接続表現、文章構成の考え方。
<p>プレゼンテーションの基礎 (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">外部専門講師が担当します。	<p>プレゼンテーションの基礎を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none">目的に応じて、効果的プレゼンテーションのための企画書の作成。聞き手を意識した説得力のあるプレゼンテーション。文章や発表を通して、批評力を習得します。
<p>現代社会と憲法 (前期・後期)</p> <ul style="list-style-type: none">現役の女性弁護士が「法」の考え方を分かりやすく解説します。	<p>選挙権を持つ学生の皆さんには、現代社会を支える「法」の意味をどの程度理解しているでしょうか。人の一生は「法」の下で支えられています。</p> <ul style="list-style-type: none">「法」の基本である憲法について理解を深めます。「法」の考え方方に慣れるとともに、日常生活で経験する様々な事象について「法」の視点から考えてみます。

レポート作成に役立つ

自分の考えを伝える力やコミュニケーション力が身につく

16 単位互換協定科目とは？

西宮市に所在する9大学・短期大学は、相互の協力交流を通じて教育課程の充実を図るとともに、学生の幅広い視野の育成と学習意欲の向上を目指して、「西宮市大学共通単位講座」を開講しています。現在、この「西宮市大学共通単位講座」の科目が単位互換協定科目に該当します。

受講から単位認定までの流れ

加盟大学に所属する学生は、各大学の定める範囲において、「単位互換履修生」としてこれらの開講科目を受講し、単位を修得することができます。

これらの科目の修得単位は、単位互換制度に基づき、本学の共通教育科目の単位として認定されます。

〈開講場所〉

西宮市大学交流センター（阪急西宮北口駅北東「ACTA西宮」東館6階）

〈開講期間〉

各学期の日程は原則として次のとおりです。詳細は教務部、建築学部事務室及び薬学部事務室で配付する『単位互換履修生募集GUIDE』で確認してください。

前期 4月7日から7月31日まで

後期 9月24日から1月29日まで（12月24日から1月6日までは冬休み期間）

〈授業時間帯〉

1時限 午前10時50分～午後0時20分

2時限 午後1時20分～午後2時50分

3時限 午後3時30分～午後5時00分

4時限 午後5時50分～午後7時20分

開講時間に注意してください。本学の授業時間と異なります。

〈学生募集〉

・前期 4月3日(金)～4月8日(水)

・後期 9月15日(火)～9月23日(水)

・申込み先 教務部（建築学科及び建築学部は建築学部事務室、薬学部は薬学部事務室）

詳細は掲示でお知らせします。

〈単位認定〉

武庫川女子大学及び武庫川女子大学短期大学部の提供科目は、本学の共通教育科目とみなされます。他大学の提供科目の修得単位は、単位互換制度に基づき、本学の共通教育科目の修得単位として認定されます。

・武庫川女子大学及び武庫川女子大学短期大学部提供科目の単位認定

開講された科目名のまま、SABC評価で認定されます。

・他大学提供科目の単位認定

（前期に修得した場合の科目表記（集中講義含む）…「西宮市大学共通科目2020A」
後期 “（集中講義含む）…「西宮市大学共通科目2020B」

単位は包括認定され、「認」と表記されます。

例えば

今年度後期に2単位の科目を2科目履修し、合格した場合は、

西宮市大学共通科目2020B 4単位 認となります。

〈公欠〉

西宮市大学共通単位講座の公欠の取扱いについては、各授業担当者の判断に委ねられます。本学の授業や学外実習又は試験と、西宮市大学共通単位講座（本学提供科目を含む）の授業が重複する場合でも、本学での「公欠」は認められません。

ただし、本学の定期試験と重複した場合に限り、西宮市大学共通単位講座の授業は「公認欠席」とされます。重複した試験が終了後、ただちに教務部（建築学科及び建築学部は建築学部事務室、薬学部は薬学部事務室）にて手続きを行い、西宮市大学交流センター事務局に届けを提出してください。

〈成績評価〉

単位互換成績評価方法は「単位互換履修生募集GUIDE」の科目概要に記載されています。これらの科目については、再試験だけでなく、追試験も実施されません。

〈その他〉

- ・履修を許可されたにもかかわらず授業に出席しなかったり、履修を取り止めるなどの行為は大変迷惑となりますので充分注意してください。
- ・休講・補講やレポート提出の詳細等、連絡事項がある場合は、西宮市大学交流センター及び、中央キャンパス東館1階インフォメーションスクエア（建築学部事務室横掲示板、薬学部講義棟1階掲示板）に掲示します。また、西宮市大学交流センターのホームページにも掲載されます。
- ・詳細は『単位互換履修募集GUIDE』で確認してください。質問等がある場合は直接「西宮市大学交流センター」に問い合わせてください。

西宮市大学交流センター

西宮市北口町1-2-602 ACTA西宮東館6階（阪急西宮北口駅北東、北改札口から徒歩2分）
TEL 0798-69-3155

単位互換協定科目

◆西宮市大学共通単位講座

前期

科 目 名	単位数	担 当 者 名	定員
物語・情動・思考	2	岩松 正洋（関西学院大学教授）	54
行動経済学の考え方と使い方	2	木成 勇介（甲南大学准教授）	54
「わたし」をめぐる思想——哲学入門	2	石毛 弓（大手前大学教授）	54
キャリアと組織の心理学	2	坂本 理郎（大手前大学教授）	54
地理学フィールドワークを楽しむ	2	古岡 俊之（神戸女学院大学特任教授）	54
生活と福祉	2	増田 和高（武庫川女子大学短期大学部講師）	54
エアラインの実務を学ぶ	2	野村 宗訓（関西学院大学教授）他	54

後期

科 目 名	単位数	担 当 者 名	定員
誰でもわかるマーケティング	2	穂原 寿識（武庫川女子大学准教授）	54
製品開発とマーケティング	2	岸本 義之（武庫川女子大学教授）他	54
地域財産と観光	2	古岡 俊之（神戸女学院大学特任教授）	54
音声学の理論と実践	2	石野 尚（大手前大学准教授）	54
20世紀初頭の英国社会：Downton Abbeyとその時代	2	広渡 潔（甲南大学教授）	54
教養のための生命科学	2	山崎 尚（兵庫医科大学主任教授）他	54
道徳・教育・社会	2	松下 良平（武庫川女子大学教授）	54
データ分析から考える現代ビジネス	2	永田 修一（関西学院大学准教授）	54
ビジネス活動とキャリアデザイン：仕事の実態と働き方を考える	2	長峯 純一（関西学院大学教授）他	54
色と暮らしのデザイン～色彩心理学の世界～	2	山下 真知子（大手前大学教授）他	54
楽しく学ぶサイエンス	2	福島 和明（兵庫医科大学主任教授）他	20

memo

memo